

全体会

『子どもの気持ちの理解』（仮題）

講師 櫻 幸恵 先生（一般社団法人 ふたば 代表理事）

分科会 ※ すべて交流する分科会です。

第1分科会 学童保育 生活づくり

① 『うちの学童の生活づくり』	世話人：瀬川 拓・松田 杏子
あそびやおやつ、宿題など生活全般の様々な活動を、子どもたちとの関わりを通して学童保育は行われています。そんな場所で過ごす子ども達の様子を話し合いながら学童保育の生活づくりについて皆で一緒に考えませんか？「こんな時の子どもたちとの関わりは・・・」から生活づくりの大切さを語り合い、理解を深めましょう。	
② 『実践記録について学ぼう』	世話人：水本 真美・谷津 和幸
実際に実践記録をみんなで読み込み、子どもの気持ち、指導員の思いを語り合いながら、なぜ、実践記録が重要なのかを確かめ合い交流しましょう。	
③ 『子どもにとっての遊び』	世話人：比内 沙耶火・佐藤 彩佳
遊びは「子どもが自発的、自主的に行うもの」であり、子どもにとって必要不可欠なものです。子どもにとっての遊びの大切さと、遊びに関わる大人が大切にしたい視点を確認し合い、交流しながら“遊び”を深め合いましょう。	

第2分科会

『みんな違って、みんなが安心できる学童保育の生活づくりのヒント』 ～障がいのある子どもへの支援と周りの子どもへの配慮～ 講師 澤田 真美 先生（岩手県立花巻清風支援学校）	
多様性の尊重が求められる社会の中で、違いを認め、自分も周りも大切にして、安心して過ごせる居場所、そんな学童保育の生活をつくるための子どもとの関わりやヒントを一緒に考えていきましょう♪	

第3分科会

『子どものメディア、ゲームとの付き合い方』 講師 五十嵐 のぶ代 氏（公益社団法人岩手県青少年育成県民会議 副会長）	
ゲームやインターネットを気軽に楽しめる時代の子どものうちゆえ、親として、指導員として心配なこともあると思います。子どもに関わる大人として、危険なこと、トラブルをしっかりと理解し、安全な使い方や上手なルール作りについて、交流しながら学び合いましょう。	

第4分科会

『ほいく誌を読んで、みんなでしゃべくる交流分科会』	世話人：小松 紀幸・志田 俊一
「こんな時どうしてる？」「他の学童ではどうなんだろう？」学童保育の疑問や悩み事はありませんか？過去のほいく誌をみんなで読んだり、参考にしたり、学童保育のことをみんなでしゃべくりましょう。	

第5分科会

『保護者の視点を持って、学童保育を運営する』	世話人：阿部 勝・嘉村 祐之
学童保育は「安心して働きつづけたい」「子どもに豊かな放課後を過ごさせたい」という保護者の切実な願いから生まれ、保護者のみなさんが自主的に運営したり、制度の確立を求めて地域や行政に働きかけたりしてきました。現在、児童福祉法に基づく事業となり、国の補助金は人件費を含んである程度の金額になり、事務処理も専門的な知識が必要になってきています。学童保育の運営形態については、保護者会やNPO法人、社会福祉協議会など様々ありますが、学童保育を必要とする保護者としての視点を反映させながら、制度事業として必要な運営をどのように支えていくのかを、ご一緒に考えて行きましょう。	